

東京都医学総合研究所 人対象研究に係る公開事項

研究課題	名称	重症心身障害児等の在宅療育支援における安全管理に関する研究
	目的	在宅重心児等に対する在宅療育支援におけるインシデント事例の分析により、在宅重心児等のリスク要因の特徴及び再発予防策を明らかにし、在宅療育支援における安全管理への示唆を得る。
	実施期間	倫理審査承認日から 2026年3月31日まで
研究責任者 (試料・情報の管理責任者)	職・氏名	東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター 難病ケア看護ユニット
	連絡先	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 Tel：03-5316-3100 E-mail：haraguchi-mc@igakuken.or.jp
研究対象者		重症心身障害児等在宅療育支援センター 東部訪問看護事業部で訪問看護事業を提供している在宅重症心身障害児等
試料・情報	取得の方法	在宅重心児等に対する在宅療育支援を行う訪問看護事業部で把握し、記録した インシデント報告書の記載内容を分析対象とする。
	利用目的及び利用方法	インシデント事例の分析により、在宅重心児等のリスク要因の特徴及び再発予防策を明らかにし、在宅療育支援における安全管理への示唆を得る。
試料・情報の他機関への提供の有無		あ り ・ な し
「あり」の場合：機関の名称及びその長の氏名)		
利用し、又は提供する試料・情報の項目		【インシデント報告書の記載内容】 ・インシデント発生時の療養者の状況（個人情報を除く） ・インシデントの種類 ・インシデントの発生状況・児への影響・対応 ・考えられる要因、今後の対策
利用する者の範囲	研究機関	社会福祉法人全国重症心身障害児（者）を守る会 重症心身障害児等在宅療育支援センター
	研究責任者	齋藤 祐子
	研究機関	公財）東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター 難病ケア看護ユニット
	研究責任者	原口 道子
	研究機関 研究責任者	
利用又は提供の停止		研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料情報の利用又は他の研究機関への提供を停止します。
(受付方法)	郵送	〒156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター難病ケア看護ユニット 主席研究員 原口 道
	メール送信	haraguchi-mc@igakuken.or.jp
	研究所窓口	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所
	電話	03-5316-3100
研究計画書等の入手又は閲覧		研究対象者又はその代理人の方は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。
(入手・閲覧の方法)		上記(受付方法)に記載の各連絡先へご相談ください。
個人情報の開示手続及び手数料の額		「公益財団法人東京都医学総合研究所個人情報の保護に関する規程」の定めるところによります。
研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応		本課題の研究責任者（原口 道子）あてお問合せください。